

自立活動だより

山形県立山形聾学校自立活動部
平成28年11月 第4号
(WEB版)

補聴機器学習会を行いました！

9月22日(木)の授業参観日に「補聴機器学習会」を行いました。今年度は、人工内耳の会社2社、補聴器の会社6社、販売店2社に出展していただきました。

一人一人が、補聴器や人工内耳について聞きたいことや体験したいことを事前にまとめ、当日は、自分から積極的に質問したり体験したりできていました。

保護者の皆様も、たくさんご参加いただきありがとうございました。補聴機器学習会の感想を、各学部から一人ずつ紹介します。

～補聴機器学習会に参加して～

学部	質問したこと	分かったこと
小学部	・人工内耳のスピーチプロセッサを水に落とした時は、どうすれば良いか。	①よく拭いて水気をとる。 ②乾燥ケースに入れてよく乾かす。 ③調子の悪い時は、早く修理に出す。
中学部	・携帯音楽プレイヤーにケーブルをつなげて音楽を聴いているが、ゲーム機やスマートフォン用のケーブルはあるか。	・別売の専用のケーブルを使うとスマートフォンなどにつなぐことができる。
高等部	・水に強い補聴器や、雑音が少ない補聴器はあるか。	・防水機能付きの補聴器や、周りの雑音がうるさくならないようにできる機能付きの補聴器もある。また、最近では小さい補聴器でもはっきり音が聞こえるものが増えてきた。
	※音声認識アプリを使ってみるの感想	※相手が話す言葉が字幕になっていて、とても分かりやすかった。全て正しい言葉ではなく間違って表示されるところもあったので、使い方を勉強していきたい。

11月 言葉の世界を広げよう (WEB版)

☆11月、「霜月(しもつき)」になりました。これは、文字のとおり、「霜が降りてくるような寒くなる月」ということが、その名前の由来の一つと言われています。本格的な冬もうすぐだということで、雪が降るのを楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。さて、空から降ってくる雪は、そのようすなどから、いろいろな名前がついています。下の表の空いているところに当てはまる言葉を、次の……の中から選んで書いてみましょう。

雪の名前	その特徴や様子
	粉のようにさらさらとした雪。スキーやスノーボードに合う。
	大粒になって、氷の固まりようになった雪。砂糖の一種に形が似ていることからこの名前がつけられた。
	雨がまじった雪。
	花の名前に例えられた、大きな雪。ぼた雪ともよばれる。
	強い風といっしょに吹きつけてくる雪。
	細かい雪。有名な文学作品の題名にもなっている。

ザラメ雪 粉雪 吹雪(ふぶき) 細雪(ささめゆき) ぼたん雪 みぞれ

☆今、山形県酒田市では、冬を越すためにやってきたある渡り鳥が、最上川沿いでたくさん暮しています。最近はこの渡り鳥を、山形や米沢などの内陸部でも見ることができるようになりました。この渡り鳥の名前は何でしょう。また、みなさんは、この他に、冬を越すために日本にやってきたどんな渡り鳥を見たことがありますか。それぞれ名前を書いて、友達や先生と話し合ってみましょう。

酒田市の有名な渡り鳥	見たことのある渡り鳥

☆これから本格的に訪れる冬を無事に越すためには、私たち人間もいろいろな準備をしなければなりません。どんな準備があるのか、説明の文を読み、()に当てはまる言葉を次の……の中から選んで書きましょう。また、その準備の名前はなんでしょう。空いているところに書き入れましょう。もし、自分が手伝いをしたことがあるものがあったら、「手伝い」に○をつけ、その感想を友達や先生と話し合ってみましょう。

説明	準備の名前	手伝い
道路が凍るので、車がすべらないように()		
タイヤを、()タイヤに替える。		
()が積もった時、その重みで		
()が折れないように守る。		

ソフト 雪 夏 レーシング 木の枝 つらら スタッドレス 竹刀(しない)

業者補聴器点検日：11月11日(金) 12月16日(金) 1月20日(金)